

7/8 極上の加西バナナを栽培



▲実をつけたバナナを見上げる(株)TKファームの新妻さん

ハウスの中は背の高いバナナが生い茂り、まるで南国のような雰囲気です。運営する(株)TKファームは、鷯野町でバナナやパイナップルを栽培されています。これらの農産物は、無農薬で樹上完熟なので、その品種が持っている甘味ともっちりした食感が特徴とのこと。新妻さんは「おいしいバナナを作り、順次流通を増やしていきたい」と話されました。

7/16 高齢者夫婦を撮影して62年



▲撮影をする宮本さんと中芝正彦・五十鈴さん夫妻

加西市社会福祉協議会の敬老福祉月間の記念行事として、高齢者夫婦記念撮影が、STUDIO 栄光社の協力のもと実施されました。昭和34年から数え年合計が159歳または、160歳のご夫婦をボランティアで撮影してこられ、その数は2754組となりました。撮影された宮本博文さんは「長寿は喜ばしいこと。これからも撮影を続けていけたら」と語られました。

7/20 バドミントン教室を開催



▲ミニゲームをする参加者

加西市バドミントン協会の指導のもと、初心者から中級者を対象に全8回にわたり、バドミントン教室を開催しました。この教室では、小学生から大人までの25名が参加し、ラケットの持ち方からフットワークなどの基礎スキルと試合で使う技の取得を目指しました。参加者の1人は、「教室がきっかけでバドミントンを今後も続けたい」と話していました。

7/20 地域主体型バス運行へ申請書提出



▲申請書を提出する稲木会長と常峰顧問

宇仁郷まちづくり協議会の稲木会長、常峰顧問は、国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部を訪れ、富田運輸企画専門官に対し、公共交通空白地有償運送として「宇仁ふれあいバス」の登録申請を行いました。許可がおりれば、10月1日より宇仁地区住民の念願であった定時定路線(国正線と小印南線の2路線)の「宇仁ふれあいバス」の試験運行が始まる予定です。

広告

広告

7/23 小学生のためのロボット教室



▲熱心に取り組む児童の様子

加西市・兵庫教育大学連携講座として森山潤教授をお招きし、小学5・6年生を対象としたロボット教室を開催しました。参加した児童らはロボットの動作のしくみについて学んだ後、実際にロボットを組み上げ、タブレット端末でプログラムを作成して動かしました。「とても楽しかった」「もっと延長してやりたかった」等の感想があり、充実した講座となりました。

8/1 「平和を考える」原爆パネル展



▲パネルに見入る来場者

原爆パネル展が加西市立図書館内のギャラリーで開催されました。これは、長崎市の日本非核化宣言自治体協議会の呼びかけに賛同し、平和について考えるきっかけにすることを目的に6年前から毎年開催しています。今年は、戦後75年の節目の年であり、訪れた市内の男性は「毎年来ていますが、この時期になると何ともいえない気持ちになる」と話されました。

8/4 地元中学生が日本最古の石仏を見学



▲古法華石仏の説明を受ける生徒たち

善防中学校1年生54名が、古法華寺周辺で校外活動を行い、古法華石仏保存会の高見勉会長より説明を受け、日本最古の石仏の一つ、国重要文化財「石造浮彫如来及両脇侍像」を見学しました。見学後は、1年生を代表して泉谷彩菜さんが「近くに住みながら石仏のことは知らなかった。これからは、歴史ある石仏を次の世代に伝えていきたい。」と挨拶しました。

8/13 BOOK×BOOK ビンゴ開催



▲親子でチャレンジ！クイズコーナー（加西市立図書館）

新型コロナウイルスの影響で、外出自粛や短い夏休みのため、読書の機会が減っている子ども達に、本への関心を持ってもらえるよう図書館が企画。3ビンゴを目指して、たくさん子ども達が本を借りに来てくれました。「本を読むきっかけになった」「クイズもあって楽しかった」等の感想があり、親子で喜んでもらえる催しとなりました。

まちの出来事